



どんぐり通信



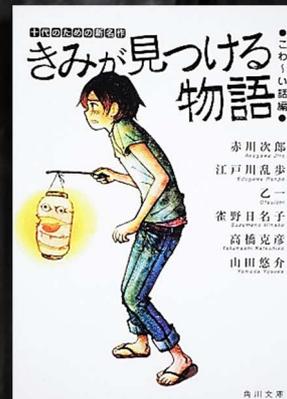
南から来た男
金原瑞人 (編訳)
岩波書店 2012年

933/YA

怪奇・恐怖小説の名作家エドガー・アラン・ポーの長編を短編に仕立て直した翻案から始まり、児童書作家としても有名なロアルド・ダール、SF作家のH・G・ウェルズやレイ・ブラッドベリ、さらに随筆家でもあり広く愛される文章を書き続けてきたロバート・ルイス・スティーブンソンやヤングアダルト作家のエレン・エマーソン・ホワイトらによるホラーを集めた短編集。

幅広いジャンルと年代にわたる 11 人の英米作家が綴った、和書とは一味違うホラーを十分に味わえる一冊です。

怖い話



きみが見つける物語
十代のための新名作
こわ〜い話編

江戸川乱歩 (著)
赤川次郎 (著)
乙一 (著)
雀野日名子 (著)
高橋克彦 (著)
山田悠介 (著)
KADOKAWA/角川文庫
2009年

913/YA

あなたの好きなのはどんな「こわ〜い話」ですか？乙一や山田悠介が描く、すぐそこに死や脅威がにじり寄ってくるような話？雀野日名子や赤川次郎の描く、暗い答えを秘めた優しくも悲しい話？それとも高橋克彦や江戸川乱歩の描く、日常の風景に隠れていた異常なものがふいにあらわになるような話？あなたの好きな「こわ〜い」が見つかるかもしれない、人気作家による6つの短編を収録した一冊。気に入った作家がいたら、長編など他の作品も読んでみると、また新たな「こわ〜い」が見つかります。



日本現代怪異事典

朝里樹 (著)
笠間書院 2018年

388.1

身の周りでなにか不可思議なことが起きていたら、あなたは怪異に巻き込まれているかも…？

怪異、あるいは妖怪と呼ばれるモノたちは過去の存在ではありません。なぜなら今この瞬間にも新たな怪異が増え続けているからです。

この事典ではそんな現代に潜む怪異に焦点を当て、1000 以上にも及ぶ怪異たちの生まれや特徴、時代による変化などについて解説しています。

また、事典の名のとおり巻末には索引がついていますが、怪異事典ならではの仕様となっている点にも注目。

漫画やアニメで話題の両面宿儺 (リョウメンスクナ) やトイレの花子さんなど、一度は耳にしたことのある怪異について詳しく調べたい時にも、今まで知らなかった怪異を調べるのにもおすすめの怪異専門の参考書となっています！